
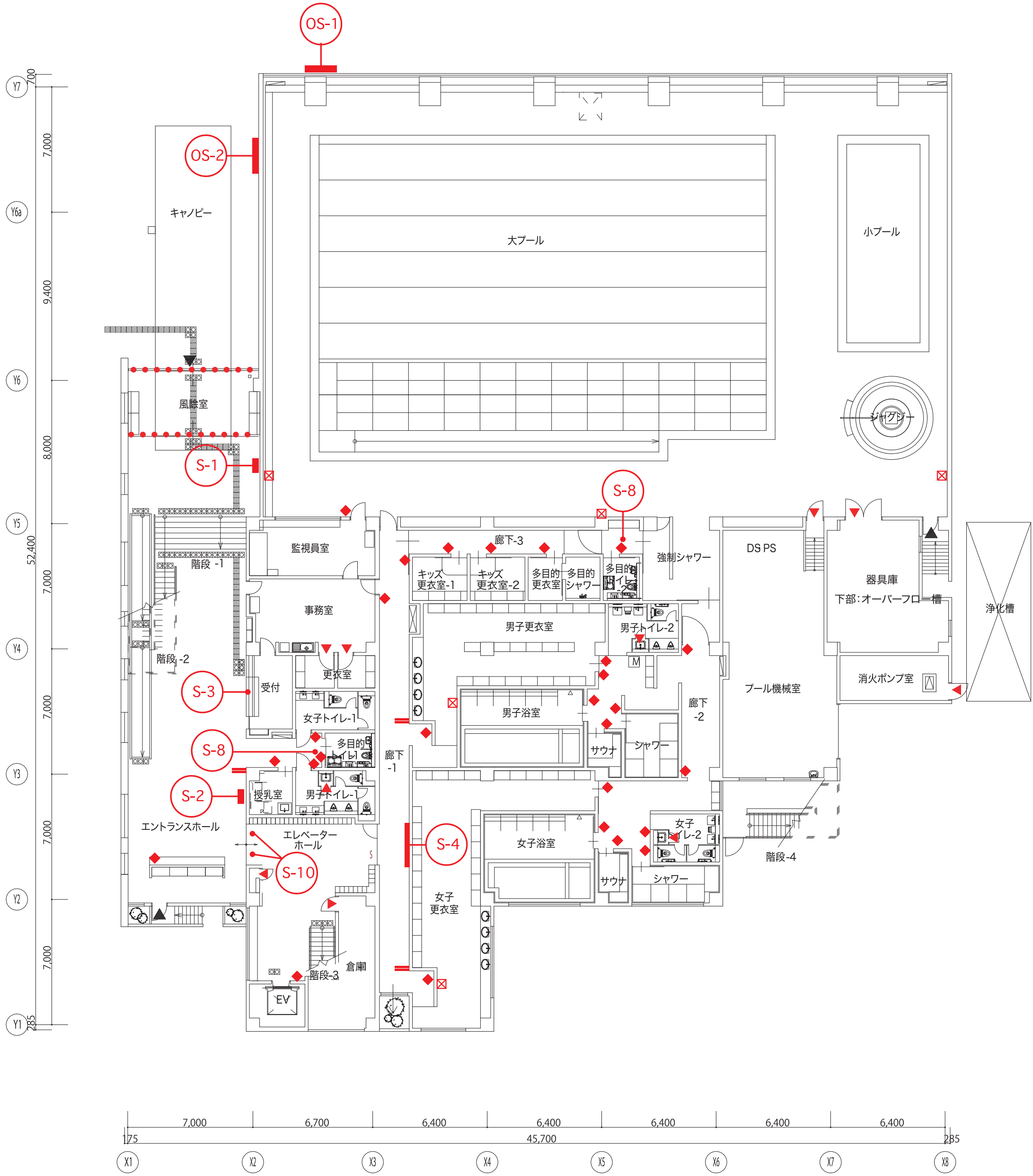
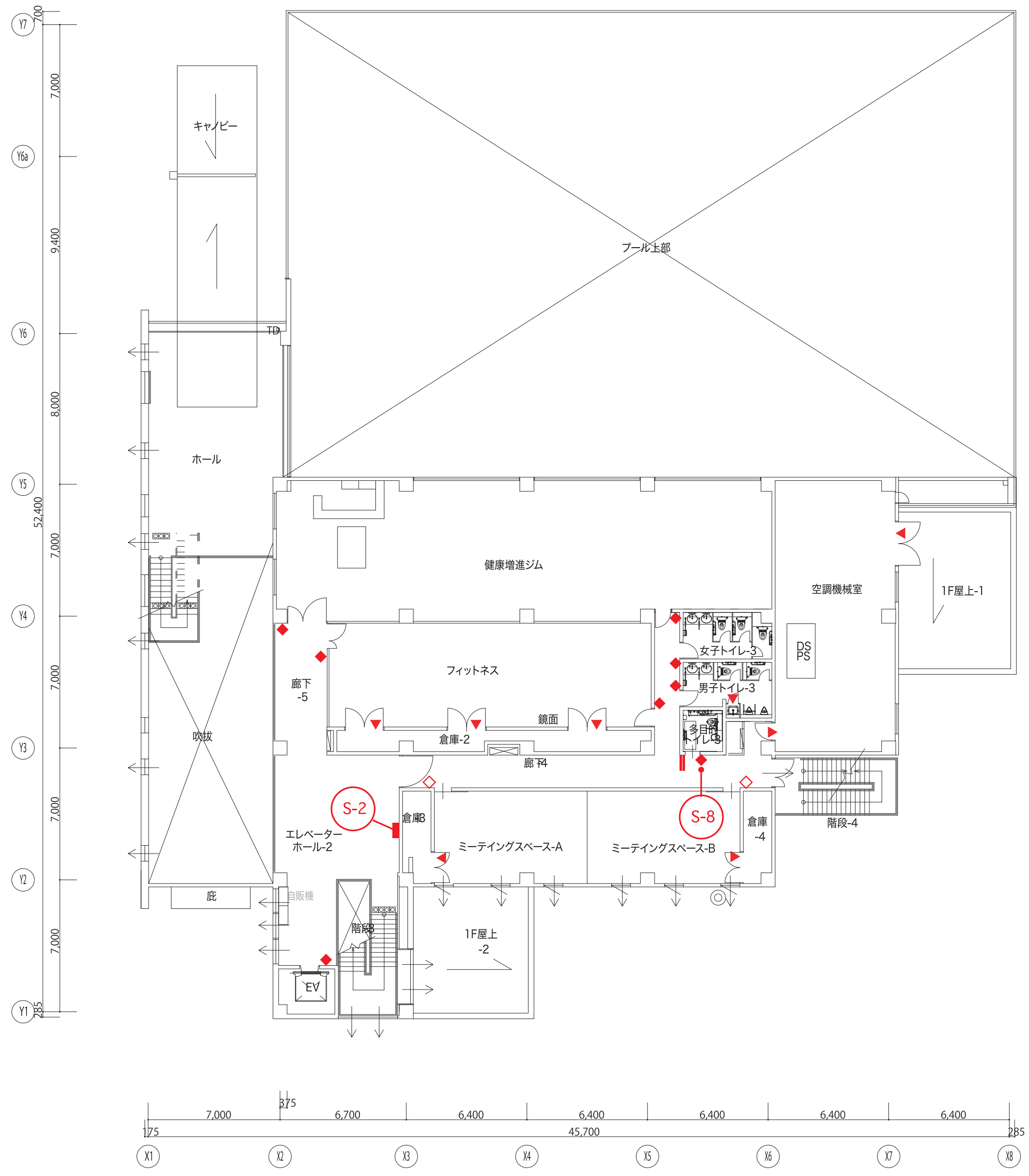


員数表					
凡例	番号	サイン名称	1F	2F	合計
	OS-1	施設名称サインA	1		1
	OS-2	施設名称サインB	1		1
	S-1	総合案内サイン（点字付）	1		1
	S-2	案内サイン	1	1	2
	S-3	受付サイン	1		1
	S-4	誘導サイン	1		1
—	S-5	突出サイン	3	1	4
◆	S-6	室名サイン	27	8	35
◇	S-7	在空サイン		2	
	S-8	トイレ触知サイン	2	1	3
▲	S-9	バックヤードサイン	10	8	18
	S-10	床面シートサイン	2		2
☒	S-11	注意喚起サイン	5		5
...	S-12	衝突防止サイン	7.5m		7.5m
ビジュアルサイン特記事項					
○ 総 記	■ 本設計図書は、サイン配置図・詳細図からなる。 ■ 配置図・詳細図は、サイン分類記号により示す。				
○ 文 字	■ 書 体 （表示面により平体又は、長体を使用すること考えられる。） 日本語—UD新丸ゴ R あいうえおがぎぐげござしすせそだぢづでどばびぶべぽ アイウエオガギグゲゴバビブペポ 避難経路図事務室会議応接休憩男子お手洗い電話御案内 欧 文—UD新丸ゴ R 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T U V W X Y Z a b c d e f g h i j k l m n o p q r s t u v w x y z ■ 文字高 日本語は「木」の高さ、英字は「H」の高さ、 数字は「1」の高さをそれぞれ基準とする。 ■ 字 間（スペーシング） 原字はMac平打ちとする。 文字の間隔は、視覚的に等しく見える様に配置する。				
○ 色 彩	■ 決定は監理者の指示によるものとする。				
○ 取 付	■ 特に水平方向の傾斜に注意すること。 取付位置は監理者の立ち会いのもと、確認を受ける				
○ ピクトグラム	■ 標準案内図用記号 				
○ 材料加工	■ いずれの工法においても予めレイアウトを行い、 版下の段階において監理者の承認を得ること。 ■ 使用する材料及びその仕上・色等については、 必要に応じて見本を提出のこと。 ■ 文字・図面の拡大にあったては、 原版を忠実に再現し、 拡大時における変形等入念に修正すること。				
○ 材料組成	■ スチールJIS G3312に規定するSPGC相当品 ■ ステンレスJIS-G4305 SUS304.HL仕上				
○ 印刷	インクジェット印刷 ■ デザインから印刷までは、 コンピューターを用いたデジタル 処理にて行う。 ■ 出力紙はUVカットマットラミネート塩ビフィルムを用いること。 ■ 印刷解像度は720dpi以上とする。 ■ 校正は、 カラー出力された校正図にて行う。				
○ その他	■ 一次側電源は設備工事（別途工事）とする。 ■ 外部サインの基礎は建築本体工事とする。				



1階平面図 1/150



2階平面図 1/150

記事		業務名称		工事名称		設計年月
		(仮称) 有田市運動型健康増進総合施設基本構想業務及び (仮称) 有田市民水泳場建設工事設計業務		(仮称) 有田市民水泳場建設工事		平成 31 年 3 月
		線企画・アトリエ・アースワーク設計共同体 一級建築士(大臣)第 305612 号 北田久晴	印 .	図面名称	縮尺	図面番号
				サイン配置図	A1:1/100 A3:1/200	